

平成 22 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社セカンドストリート
代表者名 代表取締役社長 久保 幸司
(コード7641 大証第2部)
問合せ先 取 締 役 尾崎 桂章
(TEL. 048-669-0899)

特別損失の計上および業績予想との差異に関するお知らせ

平成 22 年 3 月期第 4 四半期において下記のとおり特別損失が発生するため、その概要をお知らせするとともに、平成 21 年 11 月 5 日の決算発表時に公表した平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

- ① 固定資産除却損 8,683 千円
既存店舗のリニューアル等により発生した固定資産の除却に伴う損失であります。
- ② 減損損失 332,918 千円
将来キャッシュ・フローによる回収可能性が低い直営店を対象とした固定資産等の減損損失であります。
- ③ 店舗閉鎖損失 10,867 千円
直営店の閉店等に伴う固定資産除却損、原状回復工事費用および商品廃棄損等であります。
- ④ 店舗閉鎖損失引当金繰入 177,137 千円
平成 23 年 3 月期の直営店舗閉店計画に伴う原状回復工事費用等の見積額であります。
- ⑤ 新株予約権買取損 63,758 千円
当社普通株式を目的とした新株予約権未行使分の処分に係る費用見積額であります。
- ⑥ リース解約損 2,187 千円
店舗以外のリース資産の廃棄および契約期間満了に伴う解約等による損失であります。

2. 業績予想の差異について

(1) 平成 22 年 3 月期連結業績予想数値との差異（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	20,791	807	703	431	円 銭 3,425 53
今 回 修 正 予 想 (B)	21,485	218	131	△578	△4,592 23
増 減 額 (B-A)	693	△588	△571	△1,009	△8,017 76
増 減 率 (%)	3.2	△73.0	△81.3	—	—
(ご参考) 前期個別実績 (平成 21 年 3 月期)	18,484	653	549	359	2,957 20

(2) 平成22年3月期通期業績予想数値との差異 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	19,764	715	615	404	円 銭 3,212 50
今回修正予想(B)	19,176	137	47	△619	△4,921 88
増減額(B-A)	△587	△578	△567	△1,023	△8,134 38
増減率(%)	△3.0	△80.8	△92.2	—	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	18,484	653	549	359	2,957 20

3. 差異の理由

平成21年11月1日より当社の連結子会社となった株式会社フュージョンにおいて計画を超える出店を行ったことにより、連結売上高は計画を上回りました。連結営業利益および連結経常利益については、長引く経済環境の悪化による消費者の節約志向の影響を受けた需要の伸び悩み、客単価の下落に加え、買取能力向上のための教育研修費用の増加、市場認知度向上を目指した計画を上回る出店を推進したことなどにより販売管理費が増加したことから計画を下回りました。

また、連結当期純利益は、「1. 特別損失の計上について」にてお知らせしたとおり、減損損失、店舗閉鎖損失引当金繰入等を特別損失として計上することから、計画を大きく下回りました。

よって、通期業績予想について上記のとおり差異が生じました。

以 上